

佐久市佐久っと支援金事業 自己評価報告書

		評価日	平成29年	3月	31日
団体名	akshu				
事業名	チャリティーワークイベントakshu 2016				
対象経費	456,460円	支援金額	228,000円		

事業の目的・内容	目的 子ども達のダンスや楽器演奏、また子どもから大人まで楽しめるワークショップの開催を中心としたチャリティーワークイベントakshuを開催し、akshuを通じて子ども達が自由に自己表現できる場所をつくり、新しい出会いや発見、チャレンジする機会をつくる活動。また募金活動を通じて、難病に苦しむ子ども達のために活動している医療施設や行政施設へ寄付をする活動。
	内容 ①年1回(5月)にチャリティーワークイベントakshuの開催。 ②akshuクリスマスサンタプロジェクトの実行。

事業の活動実績	チャリティーワークイベントakshu 2016 開催日 2016年5月8日 来場者：約1000人 出演者数：約250名 団体数：10  当日募金総額：¥245,095
	akshuクリスマスサンタプロジェクト2016 募金総額：¥245,095を下記の施設、団体へリクエストの物品に代えて寄贈。 長野県立こども病院：絵本、DVD、遊具等(約¥50000) 信州大学医学部附属病院：遊具、DVD等(約¥45000) 佐久市療育支援センター：遊具(約¥50000) 長野翔和学園：楽器(約¥50000) 音楽を楽しむ会スキップ：楽器(¥50000)



事業の成果・効果	チャリティーワークイベントakshu 2016に関して 出演団体同士のコミュニケーションもあり、他イベントでの共演等新しい繋がりが出来てきている。  創設したばかりなど、なかなか出演する機会がなかった団体の方々も参加していただき、子ども達へのいい機会になったとお話をいただきました。また、来場者の方々からは毎年開かれるワークショップにて普段仕事などでなかなか子どもとスキンシップがとれないがワークショップを通じて子どもと触れ合う機会が持ててよかったとお話をいただきました。
	Akshuサンタプロジェクト2016に関して 長野県立こども病院への寄贈は今年で4回目となり、寄贈金額も100万円の大台を超えました。原田病院長からはこども病院への寄贈は毎年色々な団体からあるが、毎年続けてくれていただいている団体は本当数少ない。毎年続けていることが本当に素晴らしいと謝辞をいただきました。
	また、長野翔和学園、音楽を楽しむ会スキップさんへはピアノと太鼓の寄贈をし、それぞれ発表会や日々の練習に使用させています。スキップさんはこれでメンバー全員の太鼓が揃い練習や発表会にも不備がないかたちとなりました。

自己評価	事業は申請どおり実施できた	1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由(2、3と答えた場合のみ) 備品として購入する予定の機材の値上げあり、限度額を超えてしまったため、他の備品を購入することにしたため。
	その他、評価すべき点等	

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	今後は、今回購入した機材等を駆使して、もっと様々な団体のイベント参加を呼び掛けたい。集客があれば当然募金額も増える見通しなので、寄贈の方にも期待がもてる。なにより、当日の子ども達の笑顔や家族そろって楽しんでいる風景はイベント運営側として最高のやりがいを感じる場面であるので、そういった場をたくさん作れるように創意工夫してチャレンジしていきたい。
---------	--